



第1775回例会プログラム

第2011年6月29日(水)くずはゴルフ場

会長テーマ 「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」

今日の歌 「専任の理想」

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

「くずはロータリークラブ会員による…私の履歴書」

このコーナーは他の会員に対して自分をアピールする場と考えています。
「私はこんな人間」「ロータリーでの忘れられない思い出」などなんでもOK。

今週は 川島 吉博 会員



父のこと

私の父である川島吉次は私同様司法書士として昭和51年このくずはロータリークラブに入会させていただき以後10年間お世話になりました。
残念ながら、昭和61年の11月6日に亡くなりましたが、最後までロータリーでお世話になったみなさまの思い出話を楽しそうにしておりました。
私たち親子ともどもお世話になっている嶋中会員より、このクラブへ入会のお誘いをいただいた時に、すぐにお願ひして入会させていただいたのもその時の父のうれしそうな顔があったからだと思ひます。

入会式スポンサーの嶋中会員と 出生からのこと

私は、姉と妹に挟まれて昭和37年2月22日午前2時20分に枚方市の津田元町に生まれました。2が続く日と時間だったので、両親は「この子はきっと将来何かを・・・」と期待したみたいですが、何か・・・を起こすこともなく現在、いたって平凡に暮らしています。
小学校、中学校、高校は地元に通い、大学からは神戸にある甲南大学の法学部に入学しました。

クラブは、グリークラブ、男性合唱団に入り、当然に勉強などはせず、歌ばかり唄ってました。(今少しは、役にたっているでしょうか?)

神戸のいろいろなホールで歌い、大阪ではフェスティバルホール、シンフォニーホールの舞台にも立ちました。

「お座敷」という名のアルバイトで、結婚式場や神戸三宮駅前クリスマスソングを歌ったり、NHKの「音楽の広場」に出演したりしていましたが、中でも印象に残っているのは、当時テレビでも放映されていたミスユニバース日本代表選考会でバックコーラスをしたときです。「きれいな人がたくさんいるなー」と男100人くらいでみとれていました。その時の印象があまりに強いので、今でも独身なのかもしれません。(関係・・・ないですね)

1回生の時は、順風満帆で遊んでおりましたが、2回生から少し雲行きが怪しくなってきました。父の体調が思わしくなくなってきたのです。自営業の常か、健康診断など全然しなかったのがこの辺は息子も同じ轍を踏んでしまいましたが・・・気づいたときは末期の肝臓癌でした。

余命3ヶ月との告知。しばらくは、呆然としていましたが、妹がまだ中学生だったのでこれは、自分が働かなければならないと思ひ、2回生から父の事務所を手伝い始めました。

結局大学生らしき事をしたのは、最初の少しだけで、2回生の後半以降から卒業まで、ほとんど働いていました。

父は、私が大学を卒業してしばらくしてから亡くなりました。「まあ、お前も何とかやっつけようだな」という言葉を残して。

それからは、司法書士業の他に事業もやっていたので、そちらの方も並行してやることになり、当時は今でもその時の記憶がないほど毎日必死に働きました。結局事業は精算しましたが、いろいろと片付ける問題があり全てが終わったのが、私が40歳のときでした。(お疲れ様・・・)

(次頁へつづく)



光の園保育園(交野市)

写真中央(5歳の頃)



神戸三大学交歓合唱演奏会神戸文化大ホール(前列左が私)



演奏会(上写真)の楽屋

第1775回例会プログラム

●12:30 一 乾杯・お食事・歓談 一	司会 林(克)副SAA
●12:45 開会の点鐘	岩本会長
●友情と親睦の握手	全会員
●国歌斉唱	//
●ロータリーソング「奉仕の理想」	//
●お客様紹介	親睦委員
●幹事報告	山口(尚)幹事
●委員会報告・出席状況報告	中谷副委員長
●退任挨拶	会長、副会長、幹事、SAA
●その他・ニコニコBOX報告	林(克)副SAA
●13:30 閉会の点鐘	岩本会長

会長通信

先日、嶋中会員のお見舞いに寄せてもらいました。人生最後の手術をしましたとの事、お顔色も良く、6月末には確実に退院の運びとなりますとの事。「7月6日は出席することができませんが必ず自分の身体をもとに戻して、大好きな大好きなくずはロータリークラブに返って来たいと思いますのでその節はよろしく。」とのお言葉でした。感激しました。体調を整えられてお元気なお顔を、クラブ全員でお迎えしたいものです。



21歳

(前頁より)

健康のこと

自分の健康の事など考えずに、仕事中心の生活をして無理をしていましたので、何度か病院のお世話になっていましたが、あまり真剣に考えていなかったのか同じことの繰り返し。その結果、成人病のオンパレードで、とうとう3年前にお医者さんから「このままでは、責任もてませんよ」のありがたいお言葉をいただきました。

これをきっかけに、当時ウエストが95cm、体重が88kgであったのを改善することを決意し、半年で20kg減の68kgにしました。

その後も、減量し続けましたが、とうとう59kgまでいきましたので、さすがにそれはやりすぎだと、現在は体重68kg、ウエスト78cmにしています。あまりに急激に痩せたので、友人知人からは「可哀そうに、若いのになー」と心配頂き、クラブの仲間からは「最後にやりたいことは何や、一緒に最後の晩餐でしようか？」とやさしい？声をかけてもらいました。ありがとう、みなも〇会員。



46歳

これからのこと

当時中学生だった妹も今は貫禄のある2児の母になり姉とともに私の事務所を手伝ってくれています。大学に行かせて、嫁にだしたので甥がまるで孫のような感覚になり、私自身もう一通り子育てが終わったような錯覚がありますが、よく考えれば私自身何も始まっていないことに最近気づきました。(遅っ)



現在

3年前に病気になったこともあり、遅まきながら最近では自分のやりたいことを中心に考えられるように、ようやくなりました。そのうちのひとつが、昔からやりたいと思っていたギターです。はや〇会員の「どうせ、一人ならやらないでしょ、一緒にやってあげますわ」と背は低いのですが、上からの発言で思いもかけずにバンドを組んでもらい、ライブ等もやらせてもらいました。バンド名は「やまい」です。私が病気したことを文字で彼が半笑いしながら命名してくれました。ありがとう、はや〇会員。

また現在は、縁があって、母校の法学部の非常勤講師になり後輩の学生さん達に自分の仕事についてたまにお話をさせていただいたり、私たち実務家と大阪大学の大学院生の学生さん達とのコラボで専門の研究会を4年間行い、今年の2月にその集大成の書籍を出しました。何事も積極的にと思い、最近では行動しています。

ただ、みや〇会員より「お前が結婚する時までに慶弔規定で結婚も祝い金出すようにしたる」とのお言葉を以前からいただいていたのですが、一向に変更される様子がないので、嫁とりについては慶弔規定の変更を待つて実行したいと思っています。

退任のご挨拶

人生はドラマなんですよ。だれが造るのですか？聞いてみたいものです。これも宿命なのですね。

昨年の7月より充実したロータリーライフを過ごさせていただき、クリスマス会迄楽しく会長の役をさせていただきます。ある友人が「岩本ちゃん、あまりにうまくいきすぎやで！後半戦は僕が足をひっぱるぞと大笑いしながら新年を向かえたものでした。

闇の中で後ろから鉄砲で打たれた様な出来事に遭遇し、涙した時期もありました。やっと立ち直りかけた時に又、日本全体を包み込む東北大震災にみまわれ、呆然と立ちすくお思いでありました。

しかしながらくはロータリークラブの皆様の愛ある支えでなんとか6月末を向かえる事

が出来ました。山口幹事、新SAAの林君、事務局の阪本さん、名前を上げればきりがありませんが、この一年間本当に真心を向けて下さり感謝申し上げます。楽しく楽しく会長職をさせていただきました。たかがロータリー されどロータリー

若い方々はもっともっとロータリーメンバーとふれ合って下さい。その人その人の人生ドラマにめぐり合い 自分なりに自分の人生が見えて来ますよ。

新年度、山口会長の基でさらなる飛躍をとげるべくクラブ員全員で協力し素晴らしいクラブを築き上げようではありませんか。退任の挨拶とさせていただきます。この一年間、ありがとうございました。

岩本昌治

まだ肌寒い三月。山口彰夫君が遠くへ旅立ちました。彼が亡くなって初めて私は副SAAだったのだと気づいたくらいで、それまで本当に責任を持って役をこなされていたのだと頭の下がる思いです。

彼のあとを精一杯引き継いだつもりではおりますが、何から何まで山口彰夫SAAには到底力及ばずで恥ずかしい気持ちでいっぱいです。にもかかわらず、温かく見守って頂きました岩本会長、高嶋副会長、山口幹事。そしてメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

林 克彦

本年度、岩本会長のテーマでもある「ロータリーは家族 内なる力を高めよう」の基本テーマのもと、クラブ奉仕委員会で 会長の補佐をしてまいりました。

私の担当したクラブ10委員会の内、特に会員拡大5名の増強、雑誌会報での各会員紹介、情報集会5回の開催、親睦委員会でのクリスマス開催、スムーズな例会運営などその他各委員会にも工夫をこらし運営を活発化して頂きました。

此れもひとえに、委員会並びにクラブ会員一人ひとりの皆さまのおかげだと思っております。

有難うございました。

高島 叔孝



岩本会長、高嶋副会長、山口幹事、林副SAA一年間お疲れ様でした！

大役を仰せつかってから一年、被選任から一年半の時間が経過しました。無事に幹事職を務めたかどうかは、「評価は他人がする」の如く皆様からの評価が私の省みるところです。また、私の職務が、クラブにとって有益であったかどうか、会員の皆様にとって有益であったかどうかという視点にたったとき反省ばかりの一年でもありました。

会員の皆様のお一人おひとりのご助言やアドバイス、またお叱りやご教示いただいたことが何よりの自分への励みとなり、クラブ運営に邁進させる要因となりました。併せてIM3組での他クラブ幹事の皆様との情報交換等でクラブ内外のこと、他クラブのことを知る機会が多々あり、私にとっては有益であったと思っています。しかし、それを我がクラブに還元できたかどうかについては反省点であります。

そんなこんな的一年間でありましたが、一方でロータリーを満喫させて頂いた自分がいたことも事実です。

皆様にお詫びと同時に感謝の所以です。寛大なお心に感謝申し上げます。

山口尚志

卓 話



「東日本大震災」

駕田 毅 会員

2011年3月11日、未曾有の災害に遭遇された方々、先輩、ご友人にご関係のある皆様に心よりお見舞い申し上げます。

弊社も仙台市若林区に仙台営業所があり、事務所が被害を受けましたが、幸いにもJR仙台駅寄りの若林地区で、従業員には人的被害はありませんでした。その後の調査で従業員の実家に死者等の人的被害がでておりました。ただし停電、断水、ガソリン不足等、また度々の余震に悩まされる日々の精神的苦痛は、大変なものです。現状でM5以上がすでに500回以上、震度4以上でも140回以上とのこと。当時、三名の営業マンが出張しておりましたが、二名はすぐに連絡が取れました。岩手県を訪問していた一名は連絡が取れずに心配しておりましたが、盛岡の常宿のホテルに居ることが判明。停電しておりますので部屋には入れず、毛布を借りてロビーで二泊し、三日目にはホテルが食事を出せなくなり退去するよう言われ、本社にてガソリンの手配ができて何とか仙台営業所に帰ることができました。

震災直後より、弊社が後援しております日本商業写真家協会(ダイコロ友の会が発展的に解消してできた会)の義援金講座と、震災フォト伝言板を立ち上げ被災地の状況を発信して頂きましたその情報をもとに、弊社の支店、工場のある札幌、東京、名古屋、大阪、広島、松山、福岡より救援物資を東京支社に集め、3月17日に支援物資輸送証明書をもらい、第一次支援物資を新潟経由(新潟の写真館様に帰りのガソリンを分けてもらう)で仙台営業所に送り込みました。3月25日には東北自動車道が復旧しましたので、第二次支援物資を東京より仙台に発送しました。4月25日から27日の3日間、日本商業写真家協会の義援金と同額を弊社も支出して、社長、営業本部長が被災地に配布、弊社の顧客のうち死亡2件、全壊17軒、半壊9軒、お見舞い12軒、原子力発電地区5軒となっており、現在も福島地区で3校の卒業アルバムが受け取り不可能な状況でお預かりしております。

3月30日の朝日新聞の夕刊に次のような記事が載りました。思い出の詰まった1枚をあきらめないで---。自らも被災した岩手県宮古市のヤマサキカメラを経営する弊社の顧客、山崎さんは水浸しになった店を片付けながら、今自分にできることはないかと考え、命は救えないが写真のことなら手伝えると。貴重な写真は濡れても冠水しても捨てないで下さい復元できます、と店先に手書きのメッセージを張り出した。すると、ひとり、ふたりとアルバムを持ち込む客が訪れるようになった。作業は写真についた塩水を取り除くことから始まる。塩分がついたままだと、変色のおそれがあるからだ。モノクロ写真全盛のころ、薬品を洗い流すために使った機械を倉庫の奥から引っ張り出し、持ち

込まれた写真を洗浄、乾燥、仕上げをする。破れていてもスキャナーを使って複製を作ることできる。当面は無料で作業を請け負う。一枚一枚に思い出がある。

写真屋として、それを失う人がいるのはつらいかと頑張っておられます。壊滅的な被災地における、写真の精神的価値の高さが認識される。宮田先輩の卓話にあったように、息の長い援助活動が必要となりますので、我々も4月から7月を目途に日本写真館協会と全日本学校アルバム印刷組合でNPO法人を立ち上げ、流された今年の卒業アルバムの再製作のための協議を進めています。

今後の予定

7/6 (水)	・11-12年度初例会 ・就任挨拶(会長、副会長、幹事、SAA) ・プログラム発表 川島委員長 ・定例理事会
7/13 (水)	・理事挨拶(5大奉仕・CLP)

報告事項

○行事等出席予定

- 7/1 社会を明るくする運動キャンペーン・駅前啓発運動
岩本、北川、原田、高島
- 7/9 社会奉仕委員長会議 國田
- 7/16 地区合同委員会 金森、山口(尚)
- 7/23 広報委員長会議
- 7/23 国際奉仕・WCS委員長会議
- 7/30 米山奨学委員長会議



ニコニコ箱メッセージ(掲載順不同)

- *会長はじめ役員の皆様一年間ご苦労様でした 今中七郎
- *名言「ロータリーは家族」岩本会長お疲れ様でした南 武
- *岩本会長、高島副会長、山口幹事、林SAA役員の皆様へ感謝 三木 彰
- *岩本会長はじめ役員の方一年間お疲れ様でした 中野保博
- *6/15の例会欠席6/22卓話をさせて頂いた喜びに 駕田 毅
- *大変お世話になりました 田中太一朗

ニコニコ箱	合計 ¥104,000	累計 ¥1,310,000
-------	-------------	---------------

第1773回例会出席報告(6月15日)		
会員総数	出席者	出席率
58名	34名	66.67%
第1770回例会補正後出席率		73.58%
メーク 4名	欠席 14名	除外 5名